

報道機関 各位

東北大学チームが国際生体分子デザインコンペティションで総合優勝

-11月2日ハーバード大学（ボストン）での本大会にて-

<概要>

BIOMOD（国際生体分子デザインコンペティション）は、米国ハーバード大学 Wyss 研究所主催による「生体分子を設計して、ナノ～マイクロメートルのものづくりを目指す」国際学生コンペティションです。11月1～2日にハーバード大学 Wyss 研究所（ボストン）で行われた第5回大会には、世界11カ国から30チームが参加し、それぞれのプロジェクト内容を3分間にまとめた YouTube ビデオ、各プロジェクトのウェブサイト、そしてハーバード大学で行われるプレゼンテーションで成果を競いました。日本からは本領域が支援する学部生からなる7チームが出場しました。東北大チームは、ねじれを利用した新しい分子結合技術を提案して、グランプリ賞（総合優勝）および、ベスト YouTube ビデオ賞1位、ベストプレゼンテーション賞2位、ベスト Wiki(ホームページ制作)賞3位を獲得しました。東北大学は2012年に続き、2度目の総合優勝です。



総合優勝した東北大チーム。ハーバード大学 Wyss 研究所で（11月2日）

後列中央は大会創始者の Shawn Douglas 博士

国際生体分子デザインコンペティション (BIOMOD2015) 大会成績

総合成績

- Grand Prize:** 東北大学 (日本)
2nd Prize: ルートヴィヒ・マクシミリアン大学・ミュンヘン校 (ドイツ)
3rd Prize: 華中科技大学 (中国)

ベスト YouTube 賞

- 1st Prize:** 東北大学 (日本)
2nd Prize: ベルリン工科大学 (ドイツ)
3rd Prize: 華南理工大学 (中国)

ベスト Wiki 賞

- 1st Prize:** 華南理工大学 (中国)
2nd Prize: ルートヴィヒ・マクシミリアン大学・ミュンヘン校 (ドイツ)
3rd Prize: 東北大学 (日本)

ベストプレゼンテーション賞

- 1st Prize:** ルートヴィヒ・マクシミリアン大学・ミュンヘン校 (ドイツ)
2nd Prize: 東北大学 (日本)
3rd Prize: 国立台湾大学 (中華民国)

聴衆賞

- 1st Prize:** ブリティッシュ・コロンビア大学 (カナダ)
2nd Prize: 東北大学 (日本)
3rd Prize: サンパウロ大学 (ブラジル)

MOLBOT 賞*

国立台湾大学 (中華民国)

*分子ロボティクス研究会と新学術領域「分子ロボティクス」が提供する賞 (審査員投票)

ベスト T シャツ賞

サンパウロ大学 (ブラジル)

以下達成度で与えられる賞 (日本チームのみ記載)

金賞: 東北大学, 北海道大学

銅賞: 東京大学, 筑波大学, 関西大学, 九州工業大学, お茶の水女子大学

日本から出場した 7 チームのウェブサイト
(各 3 分間の YouTube 説明ビデオも見られます)

東北大学	http://teamsendai.github.io/
東北大 Best YouTube	https://www.youtube.com/watch?v=lT29o2VH1vI
北海道大学	http://biomod-hokkaido-univ.github.io/wiki2015/
東京大学	http://teamkomaba2015.github.io/
関西大学	http://openwetware.org/wiki/Biomod/2015/Kansai
九州工業大学	http://biomod2015.github.io/yokabio_kyutech/
筑波大学	http://biomodtsukuba.github.io/
お茶の水女子大学	https://rawgit.com/biomod-ocha/2015/master/sample.html

BIOMOD2015 本大会 <http://biomod.net/>

BIOMOD2015 日本大会 <http://www.molecular-robotics.org/2015/08/biomod-2015-jpn/>

<スポンサー>

東北大学を含む日本チームは、新学術領域「分子ロボティクス」および分子ロボティクス研究会の支援を受けています。東北大学チームは極限ロボティクス国際センターの支援もを受けています。



計測自動制御学会システム・情報部門分子ロボティクス研究会



東北大学工学研究科極限ロボティクス国際研究センター

帰朝報告会のお知らせ

下記日程にて帰朝報告会を開催します。ぜひご参加ください。

日時 2015年11月10日(火曜日) 1700-1800

場所 キャンパスイノベーションセンター田町506号室(東京工業大学小長谷研究室)

アクセス 田町駅前 <http://www.cictokyo.jp/access.html>

1時間ほどで、各チームの紹介、参加学生のインタビューなどを予定しています。